

空間活用

土地の範囲を極限まで活用 省エネにも強い工法で注目

元日マテール（神奈川県藤沢市）

鉄筋コンクリート建築建材の開発・販売を行う元日マテール（神奈川県藤沢市）では、所有する土地を最大限に有効活用できる「ガンバリ工法」を14年より提供している。21年11月時点で63棟の物件に採用済みだ。

ガンバリ工法は、自社開発したアルミ化粧板と断熱材が一体となった「ガンバリボード」を外型枠、高強度プラスチック型枠「Gパネル」を内型枠として使用する。アルミ

▲隣地へ入らず施工できる



▲敷地いっぱいに建てられることが特徴

DATA

商品名 **ガンバリ工法**

平均利回り・入居率：建設会社で設定、各社に違いあり

化粧板を用いているためメンテナンス性も高く、点検や修繕などのランニングコストを抑えられる。室内側から施工するため、クレーン車や足場を用いることなく狭小地での建築も可能。隣地との隙間が10cm程度での施工実績も多数ある。隣地へ入らず施工するので、建築時に周囲の住宅との折衝が不要となる。

メリットは施工部分だけではない。外断熱仕様で室内の断熱効果が高く冷暖房の使用頻度を減らすことができるので、省エネ住宅としても注目を集めている。室内の温度が一定となるため

年中快適に居室内で過ごすことができる。厚いコンクリート壁で上下左右の隣室のテレビ・携帯電話・その他生活騒音なども

聞こえにくく、賃貸物件では安定した長期入居にもつなげやすい。

これまでは首都圏の狭小地に立つワンルームマンションでの採用がメインであったが、大阪や名古屋など全国

での導入事例も増えてきている。100年持つといわれている鉄筋コンクリートの性質に合わせて、建築した物件に長く住むことができる工法として広めていきたいとしている。